



平成 30 年 5 月 17 日

各 位

会 社 名 山田コンサルティンググループ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 増田 慶作  
( J A S D A Q ・ コード番号 4 7 9 2 )  
問合せ先 取締役経理部長 谷田 和則  
( T E L . 0 3 - 6 2 1 2 - 2 5 0 0 )

## 事業承継ファンド（連結子会社）の設立に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 5 月 17 日開催の取締役会において、当社の 100%子会社であるキャピタルソリューション株式会社が運営管理する事業承継ファンド（当社の連結子会社）の設立を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 事業承継ファンドの概要

(1) 名 称	キャピタルソリューション参考投資事業有限責任組合
(2) 所 在 地	東京都千代田区丸の内 1-8-1 丸の内トラストタワーN 館
(3) 設 立 年 月 日	平成 30 年 5 月 25 日（予定）
(4) 無限責任組合員	キャピタルソリューション株式会社
(5) 出 資 の 額	10 億円～最大 50 億円
(6) 事 業 の 内 容	国内優良中堅・中小企業の事業承継に関わる投資

#### 2. 事業承継ファンド設立の目的

当社の経営コンサルティング事業本部では、事業承継コンサルティングを行っておりますが、業歴が古く、かつ、業績の堅調な未上場会社においては、株式の資金化ニーズ及び経営者の株式集約ニーズが多数存在しております。

このニーズに応えるべく平成 20 年 1 月に事業承継ファンドとしてキャピタルソリューション壱号投資事業有限責任組合を設立し、平成 24 年 3 月にキャピタルソリューション弐号投資事業有限責任組合を設立し、多くの案件の投資検討を行ってまいりました。

壱号ファンドは平成 28 年 1 月をもって存続期間を満了し清算されました。また、弐号ファンドは事業承継ファンドのニーズの高まりに伴い、当初の投資期間を延長しましたが、延長後の投資期間も平成 30 年 6 月に終了し、新規の投資検討ができなくなります。

事業承継局面では経営者にとって悩ましい課題が顕在化することが少なくなく、また、経営者が取り得る解決策が多様化している等、今後ますます事業承継ファンドのニーズは高まっていくものと想定されます。

そこで、弐号ファンドの後継ファンドとして同趣旨の参考ファンドを新たに設立することにいたしました。

3. 設立日程

平成 30 年 5 月 17 日 当社取締役会決議

平成 30 年 5 月 25 日（予定） キャピタルソリューション参号投資事業有限責任組合設立

4. 今後の業績に与える影響

当ファンドの設立に伴う当社グループの業績に与える影響は軽微であります。

以 上